

言問い(こととい)：50周年記念植樹イチイに命名されたものです。

令和2年度 西春別中学校 第11号

こととい



< 校 訓 >

自主 友愛 有能

< めざす生徒像 >

気づき、考え、思いを伝え、自立する逞しい生徒

令和3年1月29日 発行

発行責任者 校長 加藤 和弘

牛の歩みのように一步ずつ着実に

校長 加藤 和弘

令和3年(西暦2021年)が始まり、早1か月が経とうとしています。学校も3学期が1月13日から始まりました。子ども達は、毎日の学習や学校生活に頑張っており取り組んでいます。

また、冬の体力づくりの一環として、体育では、地域のスケートリンクを利用してスケート学習を行いました。雪不足や荒天のため去年・一昨年と中止となってしまったスキー学習については、今年は晴天の中、1月22日に標津町の金山スキー場で実施することができました。



今後の残り少ない日々も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に注意しながら、学習のまとめをしっかりと進めるとともに、3学期ならではの学校行事や活動などをできるだけ実施することができるよう、工夫していきます。そして、西春別中学校の教育目標の中で謳われている、『誇り』『開拓魂』を持ち『未来に大きく飛翔する』人間を育てるために、今年度の重点である『小規模校の強みを生かす教育』『生徒一人一人の自己有用感・自己肯定感を高めていく教育』を、今年の干支である牛の歩みのように、一步ずつ着実に粘り強く実践してまいります。保護者の皆様、地域の皆様のお力添えを昨年同様、よろしくお願い申し上げます。

スケートリンクの造成・維持におきまして、たくさんの保護者の皆様にご尽力をいただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、無事に体育のスケート授業を実施することができました。今年は、なかなか雪が降らなかつたり、気温の変動が激しかつたりで、大変ご苦労をおかけしました。心より感謝を申し上げます。

保育園訪問 (1月14日)



家庭科の授業で、3年生が西春別へき地保育園を訪問しました。準備した「遊び」を園児とおこないました。

後日、園児がお礼を手袋の形をした手紙に書いてもってきてくれました。

「いっしょにあそんでくれてありがとう」と。



スクールカウンセラー講話 (1月15日)



別海町教育相談センターの今井先生(スクールカウンセラー・臨床心理士)に、「コミュニケーションの取り方」について講話をしていただきました。

最初は緊張気味でしたが、先生のカバンから取り出されるモノによって緊張はほぐれ、質問も出るようになりました。

スキー学習 (1月22日)



「密」を避けバスを2台利用して移動しました。当日は快晴で、気持ちよく滑走することができました。

スケート大会 (1月29日)



生徒会企画は「そりリレー」でした。前日に除雪していただきピカピカに整備されていたので、よりいっそう楽しむことができました。



委員会運営の種目は、「長靴アイスホッケー」でした。4チームのトーナメント戦を行いました。



強風のため1000mとリレーは延期し、500mのみ実施しました。

〔2月の予定〕

1	月	全校集会	16	火	委員会
2	火	入学説明会	17	水	5時間授業
3	水	5時間授業	18	木	
4	木	委員会	19	金	
5	金	学力テスト(全) 白鳥号	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	新聞の日
8	月		23	火	天皇誕生日
9	火		24	水	
10	水	5時間授業	25	木	学年末テスト ALT
11	木	建国記念の日	26	金	学年末テスト 白鳥号
12	金		27	土	
13	土		28	日	
14	日	釧根バドミントン学年別大会(釧路)			
15	月	授業参観 学級懇談 5時間授業			